

補助事業番号： 19-124

補助事業名： 「平成 19 年度最先端技術に関する国際交流補助事業」

補助事業者名： 大阪商工会議所

1. 補助事業の概要

(1) 事業の目的

経済のグローバル化が急速に進展するなか、情報家電系メーカーと、有力なオンライン技術を有する中小規模の製造業が多数集積する大阪において、海外の最先端技術を有するベンチャー企業との情報交換・技術交流の場を提供し、大阪および関西の企業の技術力底上げや、ビジネスの海外展開の支援を行うことを目的とする。

(2) 具体的な実施内容・成果

[GVF\(グローバル・ベンチャー・フォーラム\)07の開催](#)

GVFは、厳選された海外のハイテクベンチャー企業のビジネスプラン発表と、日本企業との個別面談を通じて、大阪および日本の機械工業技術の革新に資する、他に例のない国際的なベンチャービジネス支援事業である。

聴衆企業からは「GVFは、世界各国の、加えてあまり国内では情報が収集しにくい地域（例：スウェーデンをはじめとする北欧諸国など）の先進技術を持った企業と出会える非常に良い機会」や「発表企業の技術レベルは高く、継続的にコンタクトを取っていきたい企業が複数社ある」との意見が、また、ビジネスプラン発表企業からは「日本を代表する有力企業と事前に面談のアポイントメントを取ることができ、効率的、かつより詳細に自社の技術を紹介できた」や、「実際に来訪しないとコンタクトがとれなかったような、有力な中小・ベンチャー企業との出会いがあった」との意見がでている。

以上のように、GVFは国内外を問わず、最先端技術を有する有望企業同士の情報交換や、あるいはビジネスを展開させる有力な事業として高い評価を得ている。

2. 予想される事業実施効果

1995年から毎年、GVFを継続的に開催してきたことで、「大阪で開催している国際ハイテクセミナー」との認知が広まり、今日では大阪に本拠を置く大手企業や有力中小・ベンチャー企業にとって最先端技術をもつ海外のベンチャー企業との面談が実現する絶好の機会と評価されている。GVFを通じた情報交換により、新技術、新事業開発の促進、ならびに産業構造の高度化が実現しており、GVFの実施は地域経済および機械工業の活性化に重大な役割を果たしているといえる。

3. 本事業により作成した印刷物等

特になし

4. 事業内容についての問い合わせ先

団 体 名:大阪商工会議所(オオサカシヨウコウカイギシヨ)

住 所:郵便番号 540-0029

大阪市中央区本町橋 2-8

代 表 者:会頭 野村 明雄(ノムラ アキオ)

担当部署:経済産業部 ベンチャー振興担当

担当者名:竹久 雄 (タケヒサ ユウ)

電話番号:06-6944-6403

F A X:06-6944-6249

E - m a i l:takehisa@osaka.cci.or.jp

U R L:<http://www.osaka.cci.or.jp/>